



国富町立木脇中学校だより

木脇中公認キャラ?
木一(き一)くん



令和7年8月

文責：校長 小侍 祐一

<「ふるさと木脇」を大切にする教育活動>

木脇中学校では、総合的な学習の時間を中心に「ふるさと木脇」を大切にする教育活動をたくさん取り入れています。代表的な活動には次のようなものがあります。

- 1年生 … ふるさと探訪(木脇地区を中心に、生徒が興味をもった場所を実際に訪れて、歴史や文化的価値を学びます。)
- 2年生 … ひなた場(木脇地区在住の方々や国富町で働いている方々と、人生グラフをもとに人生を語り合います。)
- 3年生 … 地域への提言(3年間で学んだことをもとに、地域の抱える課題の解決のために、提言を行います。)

その他にも、家庭科で「せんぎり大根を使った料理をつくる」「地域の保育園で保育実習を体験する」、技術科で「実習で宮田建設さんから専門的なご指導をいただく」、キャリア教育の一環で「地域の大人から、これまでの人生経験を語っていただく」などの活動を行っています。これらの活動を行う際には、国富町役場や地域学校協働活動のコーディネーターである中武様、国富町史談会の皆様をはじめ、多くの地域の方々のご指導やご協力をいただいております。

地域に生きる大人とのふれあいを通して、生徒は地域の良さを知り、ふるさとを大切に思う気持ちが育まれます。本年度の全国学力・学習状況調査(3年生)生徒質問紙で「地域や社会をよくするために何かしたいと思いますか。」という質問に「当てはまる」「どちらかという当てはまる」と回答した生徒の割合は、県・全国平均よりも高く、「ふるさと木脇」を大切にしたい、何か貢献したいという気持ちが育っていることがわかります。今後も、このような教育活動を充実させていきますので、地域の皆様のご協力をお願いいたします。

地域や社会をよくするために何かしたいと思いますか。	
木脇中	85.4%
宮崎県	78.4%
全国	75.3%

【 生徒の発表を見に来てください！ 】

生徒会活動の取組として「個人発表」を行います。生徒たちは、学校の学習以外でも習い事をしていたり、個人的に練習をしていたり、様々な特技をもっています。その発表の場をつくり、普段見られない友達や先輩・後輩の姿を見て、互いのよさを認め合おうと、生徒会役員が企画してくれました。

今年は、その様子を地域の皆様にも見ていただきたいと思います。保護者の方以外にも、普段学校に行きたいけれどなかなか機会がないという方も、大歓迎です。

当日は、14時40分以降に来校してください。また、駐車場は体育館横をご利用ください。生徒の発表を是非ご覧いただき、声援をおくっていただければ幸いです。

《詳細は チラシ をご覧ください》

【 卒業生の方々から、ご寄付をいただきました。 】

木脇中学校昭和48年度卒業生でつくっておられる「48会」の方々(16名)から、吹奏楽部へのご寄付をいただきました。先日、回覧板を通じて文書を配布させていただいた吹奏楽部の楽器の寄贈のお願いをご覧になられ、母校のために役立ててほしいとの思いで寄付を募っていただいたとのことでした。大切に活用させていただきます。ありがとうございました。(木脇中HPに記事を掲載)